

## ◆分科会（討論・交流のポイント）

<p>①医療事務</p>	<p>継続業務である査定対策・未収金対策、施設より課されるデータ分析・収入増への取り組みや他職種との連携など、様々な問題や課題があると思います。各施設の「他施設へ聞きたいこと」を中心に討論を行い、参加した各施設が有益な情報を得ることを目標にしていきたいと思っています。また、他施設とのコミュニケーションを図り、今後活かせる場として交流していければと考えています。</p>
<p>②看護</p>	<p>皆さんの施設では超過勤務や時間外勤務など、ちゃんと請求できているでしょうか？現状を話し合い、サービス残業や超過勤務が軽減できるより良い対策などを議論したいと思います。また、看護職として患者さんや他職種との関わりの中で「これはパワハラ？セクハラ？」など、感じたことを参加者と共有し、職場（自分自身も含め）の安全・衛生環境を見直してみましよう。さらに、職場で感じている問題や疑問など、皆さんですぐに議論できるように、簡単なアンケート調査を行い、幅広い視点で討論を行いたいと思います。</p>
<p>③病院給食</p>	<p>医療や介護、病院給食をめぐる情勢が厳しさを増しています。全国で委託は70%を超えました（2015年）。特別食、個別対応食、補助食品、アレルギー食品なども増えています。ソフト食、キザミ食、ミキサー食、軟菜食、やわらか食などをおいしく作る・見せる工夫などや、細かいミスをなくす工夫、災害時マニュアル、衛生問題などについて、それぞれの条件で様々な工夫をされていると思います。他の病院の現状や取り組みなどについて意見交換を行います。</p>
<p>④多職種連携 -医療・介護保険 関連職種- (旧：老人介護)</p>	<p>「賃金が低い」「人員が足りない」と言い続けて早数年が経ちます。今や介護福祉士養成学校は定員割れ、高校の先生も介護関連の学校は勧めないと聞いています。「介護」という仕事に魅力を感じてもらうにはどうしたら良いのか？そして、本当の意味での「賃金改善」「人員確保」のためにはどうしたら良いのか？今年度改正された「介護職員処遇改善加算」を中心に学習し、情報交換・交流ができればと思います。</p>
<p>⑤安心して 働ける職場</p>	<p>ストレスのない職場・働きやすい職場・人間関係のよい職場が「安心して働ける職場」です。労働組合の役割も大切です。今抱えている問題点を出し合い、賃金・労働条件や組合に期待することなどを学習・交流をします。また、他病院の労働条件などの実情も話し合います。よその実態を知ることも重要です。いろいろな職種の人が出席をするので、日頃聞きたいようなことについても話し合います。組合は長年の運動の成果として多くの協定を獲得していますが、世代が代わり風化するのもあります。獲得をした権利を守る運動の学習もします。</p>
<p>⑥薬剤</p>	<p>今年で4年目をむかえた分科会です。薬剤師間で職場環境について話す機会はほとんどないのが現状だと思います。それぞれの条件で様々な工夫をされている施設もあるのではないのでしょうか？労働条件を今より更に改善できるよう、お互いの情報を共有し活性化できることを期待します。また薬剤師の業務が変化してきている中で業務上の工夫は各施設が取り組んでいることと思います。こんなことをして業務を活性化しているなどあればぜひこの場で報告をいただきたいと思います。</p>
<p>⑦リハビリ</p>	<p>一昨年、新しく立ち上げた分科会です。リハビリを取り巻く環境はここ10年で大きく変わってきました。仕事をする環境が医療・介護分野と大きく分かれ、また病院・診療所・老人保健施設、訪問リハを含める在宅関連など、幅広い分野での仕事に多くのリハビリ関係者が携わっています。またリハビリと言っても職種が一つではなく理学療法士、作業療法士、言語聴覚士と専門性により分かれていることから、労働条件や職場環境も多岐にわたり、他の労働条件などの実情を知り、共有するよい機会になると思われます。お互いの情報を共有し活性化することができることを期待します。</p>